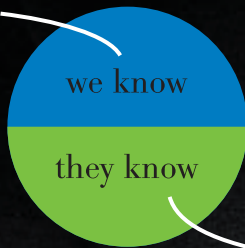


IBM と SAP:
INNOVATE (革新)... OPERATE (実行)... DIFFERENTIATE (差別化)

TOP TO BOTTOM



END TO END



IBM と SAP: 最適な要素をすべて提供

さまざまな要因にさらされている今日のビジネス環境においては、その要因に常に即応してゆく事が、ビジネス成功の鍵となっています。すなわち、所在地や販路とは無関係に要員、アイデア、情報、プロセスなどを最大限活用できる、安全で効率的なオープン・フレームワークを構築し、予測可能な需要にも予測不可能な需要にもダイナミックかつ柔軟に対応できる体制を整えることが求められているのです。

IT 資産を活用して戦略的目標を達成することは、ビジネス成功のためには必須となっています。各業界の経営者たちは、ハードウェア、ソフトウェア、関連サービスといったテクノロジーへの投資が、コラボレーションの支援、イノベーションの促進、成長のサポート、総コストの削減などに重要な役割を演じることを期待しています。しかしやはり、これらの目標を達成するには、念入りに組み立てられたアプローチと、複数の販路や事業単位にわたってシームレスに、安全かつダイナミックに処理を実現できるオープンで統合された製品 / サービスのポートフォリオを利用する必要があります。しかも、複雑性を抑えながら、経済性と価値を向上させる形で実現しなければなりません。

IBM と SAP は、お客様の資源を有効活用するための新たな方法と、お客様の投資価値を効率的に高める方法を提示します。IBM と SAP は、プロセスの調整と統合、社員 / サプライヤー / お客様とのリアルタイムなコミュニケーションとコラボレーション、事業運営、サービス提供などの面でお客様を支援します。この支援は、「需要の発生を感知し、それに合わせて調整を行う」という高度な応答性を備えた、安全で効率的なフレームワークの中で行われます。事業の停滞や成長の阻害を招きかねない非互換システムや非結合プロセスを伴うことはありません。さらに IBM と SAP は、より多くの機能やオプションを組み込むことにより、現在のお客様にとって最適だけでなく、将来の状況にも対応可能な環境を、簡単かつ経済的な方法で構築します。

SAP と IBM のポートフォリオは、オンデマンド・ワールドが抱える課題を解決するための原動力と自由をお客様にお届けします。IBM と SAP は、ビジネス戦略とテクノロジー戦略との調和、企業プロセスの合理化、統合性のあるビジネス・フレームワークの設計 / 構築 / 運用などの面でお客様を支援できるよう、常に準備を整えています。

IBM と SAP のソリューションおよびサービスは、ビジネス開発のあらゆる領域と段階、すなわち、エンタープライズ・リソース・プランニング (ERP) からサプライチェーン・マネジメント (SCM)、カスタマー・リレーションシップ・マネジメント (CRM)、ビジネス・インテリジェンス (BI)、人事、財務、製品ライフサイクル管理 (PLM)、サプライヤー・リレーションシップ・マネジメント (SRM) に至るまで、幅広く対応しています。また、業種別の (あるいは複数業種にまたがる) アプリケーションやサービスをポートフォリオの形で提供するとともに、中堅・中小規模のお客様向けに統合済みソリューションも用意しています。

「現状」ではなく「将来の到達点」を考える

SAP と IBM のソリューションおよびサービスは、専門スキルに対する簡単かつ経済的なアクセス、適切なインフラストラクチャー、文化や言語についての理解と配慮、経済状況の変動に関する知識など、グローバル・コマースにおけるあらゆる要件に対応しています。さらに重要なのは、SAP と IBM が「迅速性、信頼性、費用効率を兼ね備えたソリューションおよびサービス」を (オンサイトまたはオフサイトで) 提供できるということです。

お客様からは「セキュリティやリカバリーなどの課題は重要な関心事である」といった声が寄せられています。IBM と SAP のポートフォリオは、さまざまなサーバー、ストレージ、ソフトウェア、サービスのオプションを取り揃えることでこういった懸念にお応えするとともに、あらゆる事態に対応しながらお客様のビジネス運営の継続性を確保できる、経済的な業種別サービス・テンプレートも用意しています。

SAP と IBM のアライアンス：どのように機能し、お客様のビジネスにどのように役立つか

SAP と IBM のアライアンスは、継続的なコラボレーション、イノベーション、サービスを基盤とした 30 年以上のリーダーシップを反映しています。このような「両者の最高のものを組み合わせる」アライアンスは、お客様のビジネスにとって、以下の要素を満たす最高の解決策となります。

- 大規模なお客様にも中堅・中小規模のお客様にも対応できる**充実したビジネス・ソリューション群**
- **世界最大級のコンサルティング・サービス組織と直結**
- SAP ベースおよび IBM ベースのサービスや業種別サービス・テンプレートを含む、**広範なサービス・ポートフォリオ**
- IBM Systems、世界でも有数のデータベース・プラットフォーム、包括的ソフトウェア・ポートフォリオなどを含む、**綿密に調整された堅固なインフラストラクチャー**
- アプリケーション・ホスティングやビジネス・プロセス・アウトソーシングなどを含む、**グローバルな導入支援 / アウトソーシング機能**
- IBM グローバル・ファイナンスから提供される**柔軟なファイナンス・オプション**
- 社員からサプライヤーやお客様に至るまで、バリュー・チェーン内のあらゆる接点で**最高レベルの接続性、制御性、統合性、コラボレーションを提供できる、リレーションシップ・ベースのモジュラー・ビジネス・フレームワーク**

IBM と SAP がお届けする機能の有効性は、「1 万社以上のお客様企業が多数の導入を成功させている」という事実によって実証されています。IBM 社内においても、3 万人近い社員が SAP アプリケーションを利用しています。



IBM と SAP は、両社の連携によるプロセス改善と効率向上によって、お客様のビジネス価値を速やかに高め、その持続的成長を支援してきました。現在も「信頼できるアドバイザー」としての役割と責任を考えながら、日々その実践に取り組んでいます。ビジネス・コンサルティングからシステム統合、さらにはインフラストラクチャーや適用業務導入に至るまで、お客様には、IBM と SAP のサービスおよびソリューションを、最適なタイミングと方法（オンサイト、アウトソーシング、オンデマンド）でご利用いただけます。IBM と SAP のアライアンスをユニークなものにしているのは、いかに両社のコンピテンシーを提携させたかです。コンピテンシーとは、コラボレーションを活用したビジネス・プロセスの経験、業界やテクノロジーに関する Thought Leadership、および統合された「Closed Loop」ソリューションを意味します。このようなコンピテンシーにより、成長の予測、迅速な適応、リスクの制御などの面でお客様を支援する、真に価値ベースのプラットフォームが形成されます。SAP および IBM のチームと協力することで、お客様は、自社のシステム、アプリケーション、データ、ビジネス・プロセスなどを統合し、社員、子会社、顧客、パートナーとのコミュニケーションを円滑化することができます。IBM と SAP は、それらすべてを今すぐ実現可能です。

「費用効率、拡張性、応答性の高い単一プラットフォーム上にシステムを統合することで、著しい成長が期待できると判断しました。当社の SAP システムは事実上、ビジネスのあらゆる側面を制御しており、まさに必要不可欠な存在です。IBM の新しいプラットフォームは、当社のシステムに最大限のパフォーマンスと信頼性を提供してくれました。」

— James Scott 氏
(Toyota Australia 情報テクノロジー
担当マネージャー)



「IBM との強固な関係は、当社のプロジェクトの基礎を形成しています。30 年以上に及ぶこの協力関係が、SAP との協力的関係の基盤となりました。このことは、革新的な IT ソリューションを実装するための最適な条件なのです。」

— Horst Leber 氏
(Lufthansa Systems GmbH,
Enterprise Data Center 担当副社長)



SAP のソリューション

mySAP™ Business Suite は、拡張エンタープライズ全体をリアルタイムに把握できる包括的なビジネス・ソリューション・ファミリーです。これを導入すれば、サプライ・チェーンを合理化し、市場ルートを迅速かつ低コストで開拓し、意思決定能力を強化し、重複業務を減らすことができます。すなわち、従来よりはるかに少ない投資で多くの成果が得られるのです。

mySAP Business Suite はほぼすべてのビジネス領域に対応しており、お客様の重要プロセスを end-to-end で監視します。さらに、これらのソリューションは他のシステムと容易に共存できるように設計されているため、既存の投資を有効活用し、効率の良かつ経済的に、テクノロジーとプロセスに関する制約を克服し、世界市場の需要に対応することができます。

SAP NetWeaver™ は、mySAP Business Suite と SAP xApps™ にパッケージされたコンポジット・アプリケーションの原動力となる、SAP の統合 / アプリケーション用プラットフォームです。NetWeaver の発表時、IBM と SAP は、オープン環境におけるお客様のシステム統合課題の解決に向けて相互に協力していくことを再確認しました。この協力は、SAP IBM Collaboration Technology Support Center を介して実現される予定です。

mySAP™ ERP は、SAP R/3® のお客様が次のレベルのエンタープライズ・リソース・プランニング (ERP) へと移行する際に役立ちます。mySAP ERP は、財務、人事、経営、コーポレート・サービスの管理用として設計された統合ソリューションであり、阻害要因を排除し、効率と利益率を高めながら、ビジネス展開を見越した監視、運営を行えるよう支援します。mySAP ERP は、他の追加 SAP ソリューション、例えばカスタマー・リレーションシップ・マネジメント (CRM)、製品ライフサイクル管理 (PLM)、サプライチェーン・マネジメント (SCM)、サプライヤー・リレーションシップ・マネジメント (SRM) などの導入開始点として理想的なプラットフォームです。また、SAP NetWeaver を基盤とする mySAP ERP では、企業全体の Web サービスを活用して、ポータル・テクノロジー、モバイル・テクノロジー、ビジネス・インテリジェンス、ナレッジ・マネジメントなどのアプリケーションを装備可能にします。

追加の mySAP Business Suite ソリューションは、お客様の

ビジネスに必要な要素を幅広くカバーしています。それらには、**mySAP Customer Relationship Management**、**mySAP Supply Chain Management**、**mySAP Supplier Relationship Management**、**mySAP Product Lifecycle Management** などが含まれます。

SAP 業種対応ソリューション

SAP の業種対応ソリューションは、特定分野のニーズに対応するソリューション、アプリケーション、サービスのポートフォリオです。オフアリングは mySAP Business Suite ソリューションの機能を強化する目的で開発されたもので、ほぼすべての業界に適したアプリケーションを含みます。

SAP xApps

SAP xApps は新しい種類のアプリケーションであり、異機種混合システムを「複数機能をカバーする end-to-end のプロセス」へと変革し、全体的な効率改善と業績向上を図ります。SAP xApps は事実上、ビジネス活動（資源やプログラムの管理、企業合併後の統合など）の組織化、統合、自動化、促進を図るための、構成可能なパッケージ・アプリケーションの複合体です。

中堅・中小規模のお客様に適した SAP ソリューション

今日の市場では、企業規模は必ずしも重要ではありません。実際、SAP のインストール件数の約半数は中堅・中小規模のお客で占められています。これらのお客は、自社のテクノロジー戦略と成長戦略とを整合させることの重要性をよく理解しています。中堅・中小規模のお客様が SAP ソリューションを選択する機会が増えているのは、この理由によります。

SAP Business One – SAP Business One は、より効果的な情報処理を支援する、SAP の新しい経営管理ソフトウェアです。オープン・スタンダードを基盤とする SAP Business One は、他のシステムとの統合が容易です。「ドラッグ&リレート」機能を利用すれば、異種のデータ・ストアからドラッグした情報をデスクトップ上でリンクさせて、他の経営管理システムに役立てることができます。また、分析タスクやマーケティング・タスクを処理するツールを新たに学習する必要がないため、短期間での習得が可能です。比較的小規模な企業や子会社にとって理想的なこの「既製」タイプの製品は、インストール、カスタマイズ、使用、保守が容易で、導入コストと所有コストも低く抑えられます。

mySAP™ All-in-One – IBM ビジネスコンサルティング サービスでは、mySAP Business Suite の機能を活用する、mySAP All-in-One ベースのソリューション・ポートフォリオを構築しました。これは業界最大級のポートフォリオです。2003 年 6 月に発表された業種別ソリューション mySAP All-in-One には、SAP とそのパートナーによって開発された業種別ベスト・プラクティスが組み込まれています。これにより SAP と IBM は、「業界特有のビジネス・プロセスに合わせて調整された、安価で実装しやすいパッケージ」として、優れた機能を搭載できるようになりました。これらのソリューションには、一連の構成済みビジネス・プロセス、業種別のプロセス構成、文書、テスト・シナリオのほか、ソリューション固有のエンドユーザー向けトレーニングが組み込まれています。また、mySAP All-in-One で利用される SAP Business Practices には、複数のビジネス・プロセスに適用できる再利用可能なコンポーネントが含まれます。

IBM Full Economy Model for mySAP

Business Suite

IBM と SAP はこれまで、相互に協力しながら、お客様の投資に見合うビジネス価値向上と総所有コスト (TCO) 削減に役立つツールやモデルを開発してきました。IBM Full Economy Model™ for mySAP Business Suite は、販売、マーケティング、新製品開発、イノベーションなどへの集中力を高めることにより、お客様のビジネスの成長を促進し、コア・ビジネス・コンピテンシーの発揮に最適なソリューションです。IBM の専門技術者が、全体的かつ包括的なオフリングのポートフォリオを使いながら、お客様の IT 環境の再設計と強化を支援し、柔軟な環境の実現に向けて現在 / 将来の ERP 投資を最大限活用できる様に支援します。その結果、断片的なレガシー・テクノロジーと IBM の各種サービス、ソフトウェア、ハードウェアとを統合する機能的なビジネス・システムが構築されます。このようなモデルを実装すれば、「コア・ビジネスと非コア・ビジネスの両方のオペレーションを変革する」、「コストを最大限節約する」、「TCO を削減する」といった課題に、お客様がより効率的に対処できるようになります。

IBM Full Economy Model for mySAP Business Suite は、より大きな価値を実現する為にさまざまな IT サービスと機能を、個々のお客様特有のニーズや環境を考慮に入れた方法で提供します。

IT 最適化: 企業変革の触媒

SAP のライフサイクルでは、アプリケーションとプロセスの 3 領域 (開発導入、運用、保守) を IT 最適化の対象とします。IBM Full Economy Model for SAP のコア要素である IBM IT 最適化ポートフォリオは、SAP NetWeaver の機能を使用して IT 資産の使用率を高めることにより、SAP インフラストラクチャーの TCO を削減します。また、お客様の既存の IT 環境において、資源の柔軟性を高め、新規資産をすみやかに配備し、新規アプリケーション・コンポーネントを統合します。IT 最適化オフリングは、お客様がその適用方法を選択できます。例えば、「実装する製品だけを含めた独立したセット」として適用することも、「IBM の構想計画 / 導入支援を組み込んだソリューション」として適用することも、「IBM がお客様に代わって導入と実施を担当するホスティング / アウトソーシング・オプション」として適用することも可能です。IT 最適化オフリングの内容を以下に示します。

資源の仮想化と自動化

IBM Dynamic Infrastructure for mySAP Business Suite – 柔軟性が高く自動化された SAP アプリケーション用リソース・マネジメント・システムであり、全体的なキャパシティ要件とその運用コストを抑えながら、お客様のイノベーションをサポートします。このオフリングは、統合されたソリューションとテクノロジー・コンポーネントを通じて、SAP Adaptive Computing 機能を補完、強化します。

Systems Management and Automation – Tivoli® Provisioning Manager (TPM) と SAP Adaptive Computing Controller との間の認証済みインターフェースに基づいて、システム管理と IT サービス管理に関するさまざまなオフリング (監視、オーケストレーション、プロビジョニング、バックアップ / リカバリー、運用管理、セキュリティなど) を選定しています。(TPM は IDI のコンポーネントでもあります)



Capacity Upgrade On Demand – 費用効率に優れたこのソリューションは柔軟な成長を可能にするもので、自社のキャパシティー要件を予測できない企業にとって最適です。

インフラストラクチャーの統合と調和

サーバーとデータセンター統合 – データ・センターの統合に焦点を当てたアクセラレーターとベスト・プラクティスのセットです。グローバルなシェアードサービス・センター戦略、および合併後や買収後のデータ・センター構築を支援します。

ソフトウェアリリースの統合と調和 – 他のインフラストラクチャーと同様に、SAP も将来にわたって発展し続けます。このオフリングは、IT コストを最適に管理するためのシンプルなアプローチを提供するものです。数十社にも及ぶ SAP のお客様企業が実際に使用した、実績ある製品とベスト・プラクティスの組み合わせで構成されます。

グローバル・ビジネス・サービス、グローバル・テクノロジー・サービス：業務支援サービス / IT 支援サービスにおける業界最大のプロバイダー

専門的な知識と豊富な実績を有するコンサルタントを含む、17 万 5,000 人以上を擁するグローバル・ビジネス・サービス、グローバル・テクノロジー・サービスでは、お客様が mySAP Business Suite の導入を円滑にできる体制を準備しています。また、あらゆる SAP ポートフォリオに対応するアプリケーション管理サービスとオンデマンド・ホスティング・サービスに加えて、SAP の教育とトレーニングサービスも提供できます。

IBM グローバル・ビジネス・サービスは、世界 160 カ国以上で 6 万人以上のスペシャリスト（うち 1 万人は SAP 専門集団）を擁している世界最大級のコンサルティング・サービスの組織であり、SAP コンサルタント組織としても最大級の規模を誇ります（現在までに、1 万カ所以上のサイトで 4,000 件以上のプロジェクトを稼働させています）。

「このプロジェクトが完了すれば、当社の 2,500 人のユーザーは、膨大な SAP データベースや分厚いバインダーに保管された文書をいちいち検索する必要がなくなります。IBM CommonStore for SAP を使用することで、より応答性に優れたお客様サービスの提供が可能になります。欧州にある当社グループの全サイトを単一の統合アーカイブで処理できるようになるので、従来よりはるかに高速で容易な情報検索が実現するのです。」

– Marinus Peters 氏
(Philips Lighting Company,
照明機器事業部門、情報責任者)



「Nestlé は、世界最大の食品飲料企業として、文字どおり世界中のあらゆる場所で幅広く事業を展開しています。Nestlé の変革は包括的で先見性に富んだものであり、その成功には、信頼性と拡張性を備えた世界的な e- インフラストラクチャーが不可欠です。このような複雑な変革における当社の実績と、全世界をカバーする事業展開に、IBM の先進的なテクノロジーとソリューションが加わることで、当社のビジネスはより完全なものとなるでしょう。」

–Olivier Gouin 氏
(Nestlé, CIO)

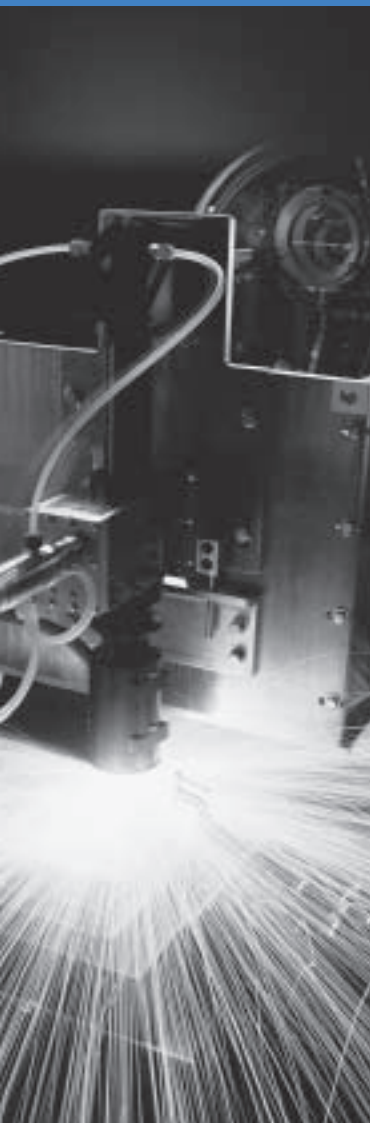
「ソリューションの選定に当たり、当社では、信頼できるパートナーと業界トップ・レベルの製品、そして最強のテクノロジー・ロードマップを探しました。」

– Ed Toben 氏
(Colgate-Palmolive, CIO)



「SerCon の協力を得て 4 年間模索した結果、SAP Business One に適切な変更を加えれば、当社のプロセスをすべてカバーする ERP ソリューションができあがることになりました。」

– Edgar Autenrieth 氏
(AH Lasereinsatztechnik 取締役)



IBM と SAP のグローバル規模で展開されているソリューション・センターは、常に連携を取りながら、IBM コンサルタントを支援しています。IBM のコンサルタントは、広範な業界知識を提供するとともに、複雑なビジネス課題の解決に取り組むお客様を、実績あるアプローチで支援することができます。戦略コンサルティング、アプリケーション・イノベーション、ビジネス・トランスフォーメーション・アウトソーシング、システム設計、導入、さらには運用サービスやアウトソーシング・サービスなどの提供を通じて、IBM ビジネスコンサルティング サービスは、SAP の先進性とテクノロジーに対応します。

IBM と SAP のサービス内容は以下の通りです。

ビジネス・コンサルティング・サービス

- ビジネスおよび IT 戦略のコンサルティング
- 業種別のプロセス・コンサルティング
- オンデマンド戦略のコンサルティング
- 組織設計およびチェンジ・マネジメントのコンサルティング
- ERP、CRM、SCM、PLM、SRM、人事、ポータル、および e- コマースに関するコンサルティング・サービス

コンサルティングとシステム統合

- Full Economy Model
- 統合された設計 → 構築 → 管理
- システム調和
- ビジネス・トランスフォーメーション・アウトソーシング
- SAP 統合とコラボレーション
- SAP 導入支援サービス
- 業種別の SAP ソリューション
- SAP 最適化サービス
- 教育とトレーニングサービス
- 業務維持管理サービス
- mySAP ソリューション用のホスティング・サービス
- その他の mySAP Business Suite ソリューション
- コンポジット・アプリケーション
- アップグレードとマイグレーション
- 統合化された IBM サービスオファリング
- IT/ アプリケーション戦略
- 次世代の ERP ソリューション

IBM グローバル・ファイナンス

IBM グローバル・ファイナンスは、IBM と SAP のソリューションへの投資価値を最適化するファイナンス・サービスです。お得な料金設定、公正な市場価格に基づいたリース、革新的なオファリング、特別のファイナンス・プロモーションなどを提供する IBM グローバル・ファイナンスは、お客様のコスト節約と TCO 削減に貢献します。IBM グローバル・ファイナンスでは、お客様のソリューション全体を「1 つのファイナンス契約」としてまとめ、単一の窓口から定期的にご請求いたします。また、柔軟なリース・オプションが用意されているため、時間の経過とともに市場状況やキャッシュ・フロー条件が変化した場合でも、お客様の IT 戦略を適応させることが可能です。

インフラストラクチャー

システム製品あるいは IBM Systems

システム製品あるいは IBM Systems は、企業規模を問わずあらゆるビジネス要件に対応できる、堅固で信頼性の高い能力を提供します。数々の受賞に輝いたこのシステムには、ビジネス需要の変化に柔軟に対応できるオプション・サービスが付属しています。例えば、IBM Capacity Upgrade on Demand (CUoD) では、処理要件の増加に応じて迅速かつ稼働を停止することなく、柔軟に新規ワークロードを処理できます。

- **IBM BladeCenter®**: ラック用に最適化されたシステムのための、コンパクトながら強力なプラットフォームです。資源を最大限活用しながら、IT やネットワークの管理コストを最小限に抑えます。BladeCenter では、Intel® ベースのブレードサーバーと POWER™ ベースのブレードサーバーを両方サポートする高密度の筐体内に、コンピューティング資源を統合できます。アプリケーション・サーバー・ファームや SAP のアダプティブソリューションに最適です。
- **IBM System x™**: 業界標準規格に基づいて構築された IBM System x は、メインフレームで培われたテクノロジーを Intel プロセッサ・ベースのサーバーに適用したものです。Windows® Server 2003 上または Linux® 上での稼働を前提に設計された xSeries は、大企業に適しているだけでなく、高い処理能力、パフォーマンス、システム管理機能、信頼性などを手頃な価格で獲得したい中堅・中小規模のお客様にも最適です。

- **IBM System p™**: このシリーズは、強力なワークステーションからミッション・クリティカルな SMP サーバーにまで対応可能な、コンパクトで拡張性の高い UNIX® システムです。メインフレームで培われたテクノロジーと強力な自己管理機能を幅広い製品ラインに搭載しています。
- **OpenPower™**: IBM eServer OpenPower は、POWER の伝統を Linux 環境向けに最適化した、64 ビットの POWER システムです。IBM に期待されるパフォーマンス、信頼性、高可用性、コンピューティング能力をエントリー・レベル・サーバーの価格帯で提供するとともに、今日のオンデマンド・ワールドにおいてお客様の IT 環境を簡素化できるよう設計されています。
- **IBM System i™**: エントリー・システムからエンタープライズ・システムにまで幅広く対応するこのシリーズは、SAP ソリューションを実行するための堅牢なプラットフォームを提供する、管理しやすい統合ビジネス・サーバーです。コストを削減しながらも、多様なアプリケーションやオペレーティング・システム (64 ビット Linux を含む) を容易に管理できます。また、IBM eServer i5 Solution Edition for mySAP ERP を発表しており、これは、卓越した汎用性とパフォーマンスを有する、簡素化された特別価格のプラットフォームです。
- **IBM System z™**: 今日のオンデマンド・インフラストラクチャーが抱えるニーズ、すなわち「高いパフォーマンスと大量のデータ処理能力」を満たすべく設計されたエンタープライズ・サーバーです。究極の拡張性、可用性、セキュリティによって動的処理の需要を容易に処理できるイノベーションを提供することで、新たな業界標準を設定し続けています。zSeries は近年のシステム仮想化の原点とも言える存在で、さまざまな 64 ビット Linux アプリケーションをサポートしサーバーをホストし、統合することが可能です。

IBM System Storage™

異機種混合ネットワーク上で企業データの可用性、保全性、セキュリティを確保することはかなりの難題です。IBM は、お客様のストレージ・インフラストラクチャーを、高性能、管理容易性、高可用性を兼ね備えたオープンな単一システムへと変革するお手伝いをします。IBM System Storage ソリューションには、テープ、ディスク、SAN (ストレージ・エリア・ネットワーク)、NAS ゲートウェイ、管理ソフトウェアからコンサルティング・サービスやファイナンスに至るまで、統合された一連の製品 / サービスが含まれます。これらの製品およびサービスを利用すれば、余分な時間や労力をかけずに、低コストかつ効率的な方法で、データの統合と管理を行うことができます。

IBM のミドルウェア

IBM のミドルウェアが提供するソリューションは、お客様の TCO の削減を支援するとともに、オープン・スタンダードに完全準拠した柔軟な統合とアプリケーション・プラットフォームによって、お客様の抱える広範な要件をサポートします。また、お客様の現行のアプリケーション・ベースやソリューションを容易に利用できるようにすることで、既存のインフラストラクチャーへの投資や標準準拠アプリケーションの開発統合を生かすことができます。このような相互運用性と共存の戦略により、お客様企業は、イノベーションをサポートし、柔軟なアプリケーションを配備し、TCO の削減に役立つ統合インフラストラクチャーを実現できるようになります。

- **IBM DB2® Universal Database™** (以下「DB2 UDB という」) は世界をリードするデータベースであり、その驚異的な成長率は、過去3年間、同クラス製品の首位を占めています。コスト面では、SAP の主要開発プラットフォームである DB2 UDB は同クラスの最高位を譲ることはなく、他のどのデータベースよりも低い維持コストで SAP ソリューションをサポートできる実績を残してきました。投資回収の速さと高さ、抜群の価格性能比などがそれを証明しています。

最新バージョンの DB2 UDB V8.2.2 には、SAP 環境用に特に最適化された機能が組み込まれています。これらの新機能を使用すれば、管理を簡素化し、構成 / インストール作業を最小化し、SAP ソリューションの全体的パフォーマンスを改善して、時間と資源を大幅に節約できます。

- **IBM DB2 Express Edition** は DB2 製品ファミリーの最新メンバーであり、特に TCO の削減を目指している中堅・中小規模のお客様に適しています。

- **IBM WebSphere®** は包括的なオンデマンド・ビジネス・プラットフォームです。WebSphere はオープン・スタンダードを基盤として構築されており、ビジネス・ポータル、ビジネス・プロセスの管理と統合、製品情報管理、モバイル・コンピューティング、アプリケーション・サーバーなどに対応した、各種のソリューションを提供します。WebSphere の設計には、SAP NetWeaver との完全な相互運用性が組み込まれています。
- **IBM Workplace™**: IBM と SAP は、社員、お客様、サプライヤー間のコラボレーションを従来にないレベルにまで高めるべく協力を進めています。IBM Workplace は、すべての社員、お客様、サプライヤーを場所を問わずに接続します。つまり、隣の部屋にいても地球の裏側にいても、同じように接続できるようになります。
- **IBM Lotus Domino®**: Lotus Domino アプリケーションを通じて SAP のフロントエンド機能を提供することで、SAP ソフトウェアのトレーニング・コストとライセンス・コストを削減できるようになりました。SAP と Lotus Domino を組み合わせれば、単独製品では得られないレベルの機能が提供されます。
- **IBM DB2 Intelligent Miner™**: 関連、パターン、傾向などをリアルタイムに検出できるようお客様企業を支援する、ビジネス・インテリジェント・ツールです。このデータ・マイニング・ソリューションを使用すれば、SAP NetWeaver 内の関連機能を通じて、ビジネス・インテリジェンスをシームレスにアクセス、収集できます。
- **IBM DB2 CommonStore for SAP**: IBM DB2 Content Manager ファミリー製品の重要要素です。SAP ソリューションでのデータ・アーカイブと文書管理に使用される、SAP 認定アプリケーションです。
- **IBM Tivoli Management Solution for mySAP Business Suite**: 相互に接続された複数のシステムを 1 つのビジネス・システムとして管理するのに役立つ、IBM のオンデマンド戦略の主要製品群です。インフラストラクチャーの各分野の監視に必要な要素をすべて備えており、パフォーマンスと可用性、セキュリティ、ストレージと構成、運用などを管理するさまざまなソリューションによって、予防保守的なスタンスでビジネスを監視できます。

SAP と IBM のお客様のための 中央サポート・センター

IBM は、**SAP コンピテンシー・センター** のネットワークを構築しました。ドイツのワルドルフ (SAP 本社の所在地) に本拠を置く IBM SAP International Competence Center (ISICC) は、各センターの中央アクセス・ポイントとしての役割を担っています。

例えば、センターの 1 つである **SAP IBM Collaboration Technology Support Center (CTSC)** では、IBM WebSphere および SAP NetWeaver に関する IBM と SAP のコラボレーション戦略に焦点を当てています。目標としているのは、SAP テクノロジーと IBM テクノロジーの連携、新しい統合シナリオの特定、Proof-of-Concept の定義、およびソリューション保証の提供などを、オープン・スタンダードに準拠した形で実現することにより、両社の能力を示すことです。

また、**Global SAP Center of Expertise (GCoE)** は、IBM ビジネスコンサルティング サービスと世界中の SAP の活動とを調整します。このセンターの役割は、最先端のスキルとサービスを継続的に開発、提供し、SAP コミュニティー内の IBM ビジネスコンサルティング サービスをサポートすることです。GCoE は、SAP AG と IBM ビジネスコンサルティング サービスの業務を結び付けるもので、SAP のインプリメンテーションについての支援を必要としているお客様にとっては、重要なリソースです。

さらに、**mySAP SCM Center of Excellence** は、IBM インフラストラクチャー内でのサプライ・チェーン・マネージメント用 SAP ソリューションの開発と配備に焦点を当てています。

IBM と SAP: INNOVATE (革新)、 OPERATE (実行)、DIFFERENTIATE (差別化)

IBM と SAP は、お客様のビジネスをより速く、より大きく発展させるために必要な要素を、ソリューションとサービスの包括的プラットフォームとしてお届けします。

準備は万全

SAP と IBM は、お客様のビジネスに半永久的な価値を提供します。詳細については、以下の宛先までお問い合わせください。

The IBM SAP International Competence Center
Altrottstrasse 31
D-69190 Walldorf
Germany
e-mail: ISICC@de.ibm.com
Phone: +49 6227 731099

ibm.com/solutions/sap

SAP IBM コンピテンシー・センター (SAP ジャパン内)
東京都千代田区大手町 1-7-2
東京サンケイビル 15 階
e-mail: r3sizing@jp.ibm.com



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711
東京都港区六本木
3-2-12

IBM のホーム・ページは、ibm.com にあります。

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、BladeCenter、DB2、DB2 Universal Database、Lotus Domino、Full Economy Model、Intelligent Miner Workplace、System i、Lotus、OpenPower、POWER、System p、Tivoli、System Storage、WebSphere、System x、および System z は、IBM Corporation の商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

本書において、IBM 製品、プログラム、またはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、IBM が営業を行っているすべての国においてこのような製品、プログラム、またはサービスが利用可能であることを必ずしも示すものではありません。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。同等の機能を持つ他の製品、プログラム、またはサービスをこれらの製品の代わりに使用することも可能です。

本書は一般的な指標としてのみ記述されています。本書の情報は、予告なしに変更される場合があります。IBM の製品およびサービスの最新情報については、IBM の営業所またはビジネス・パートナーにお問い合わせください。

本書には、他社のインターネット・アドレスが記載されています。IBM はこれらの Web サイトに掲載されている情報については責任を負いません。

掲載されている写真は、設計段階のモデルである場合があります。

© Copyright IBM Corporation 2006

© Copyright IBM Japan 2006

April 2006

All Rights Reserved.



SAP ジャパン株式会社

本社 〒100-0004
東京都千代田区大手町一丁目 7 番 2 号
東京サンケイビル
www.sap.com/japan/

© 2006 SAP AG

無断複写・転載禁止。この文書で言及されている、SAP および SAP ロゴ、R/3、mySAP Business Suite、mySAP All-in-One、mySAP、xApps、SAP NetWeaver、SAP Business One およびその他の SAP 製品およびサービス、およびこれらに関連するロゴは、ドイツおよびその他複数の国における SAP AG 社の商標または登録商標です。その他、言及されたすべての製品およびサービスは、関連する各企業の商標です。各国別に製品仕様が変更される場合があります。



G588-2659-01